

# 8月の予定

2014年7月18日  
野毛山幼稚園

主 題	平和への願い
ね が い	平和を願い、祈る いろいろな人、事柄と出会い、心を通わせる。 家族や保育者とのゆったりとした時間を過ごす

聖句 そこへ、イエスが来て真ん中に立ち、「あなたがたに平和があるように」と言われた

ヨハネによる福音書20章19節

今月の聖書の箇所は、イエスさまが十字架で死なれ、悲しみにくれて自分たちの家の戸に鍵をかけ、心も閉ざしている弟子たちのところに復活されたイエスさまが現れた時の箇所です。

弟子たちのところに姿を現された復活のイエスさまは、真ん中に立たれ、「あなたがたに平和があるように…シャローム」と言われました。

本来、イースターのすぐ後に読まれる聖書かもしれませんが、イエスさまの言葉は、その時の弟子たちにだけでなく、今、そしてわたしたちにとってくださっている言葉なのです。

シャローム…イスラエルの国の挨拶のことばです。ヘブライ語で「平和」を意味しますが、単に争いのないことではなく、力と生命に溢れた状態でもあります。「シャローム」は「平和」という意味の他、「平安」「平穩」などの意味もあります。わたしたちの社会全体が、イエスさまの注いでくださる愛と平安の中に生きるものとなりたと思います。

ごきげんよう シャローム！！



## 予 定

日	曜	予 定	備 考
28	木	緑陰保育	
29	金	緑陰保育	
30	土	のげやまフェスティバル	

八月や、六日、九日、十五日

はちがつや、むいか、このか、じゅうごにち

広島原爆の日 長崎原爆の日 終戦記念日

この川柳にもあるように、8月は日本にとって「平和」について考えなくてはならない時です。

戦争のために苦しんだ人たち、また、今なお苦しんでいる人たちがたくさんいることを知り、おとなも子どもも戦争の悲惨さにふれる機会を大切にしたいと思います。

◇「平和」ってなんだろう…

それぞれの年齢に応じて考え、具体的にどうしたらよいか、身近なことで考える機会を持ちましょう。

仲良くする お友だちのことを考える

嫌な気持ちになることを言ったり、やったりしない…等

◇神さまからいただいた「いのち」を大切に思う

◇平和に安心して暮らせないお友だちがいることを知る。

年 長 (チューリップ組)	年 中 (ひまわり組)	年 少 (もみじ組)
規則正しい生活をおくる	規則正しい生活をおくる	規則正しい生活をおくる
自分でできるお手伝いを続ける	自分でできるお手伝いを続ける	できることは自分でするようにする
お祈りの生活をする 食前のお祈り 一日の終わりの祈り…	お祈りの生活をする 食前のお祈り 一日の終わりの祈り…	食事の前にお祈りをする。 公共でのマナーを知って守る
公共のマナーを守って過ごす	公共のマナーを守って過ごす	はじめてのこともやってみる。
さまざまな経験を通して感性豊かな生活をおくる	さまざまな経験を通して感性豊かな生活をおくる	のげやまフェスティバルで楽しく過ごす 園生活のリズムを取り戻す。
のげやまフェスティバルで楽しく過ごす	のげやまフェスティバルで楽しく過ごす	
園生活のリズムを取り戻す。	園生活のリズムを取り戻す。	

## 読んでみよう 考えてみよう

子どもたちと「平和」を考え、分かち合うために、絵本を読んでみませんか？

戦争に関する本はたくさん出ていますが、今、わたしたちの中にある問題を考えていくのはどうしたらいいでしょうか。平和の本は選ぶのがとても難しいです。まず、お母さんが読んで感じて、難しい言葉は直して読んだり話したりしてください。

